

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課・宮崎県衛生環境研究所

□ 宮崎県第23週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は894人（定点あたり26.1）で、前週比95%と横ばいであった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

前週に比べ増加した主な疾患は咽頭結膜熱とヘルパンギーナで、減少した主な疾患は感染性胃腸炎であった。

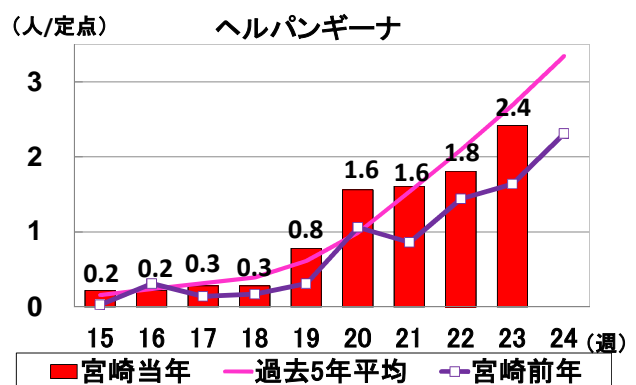
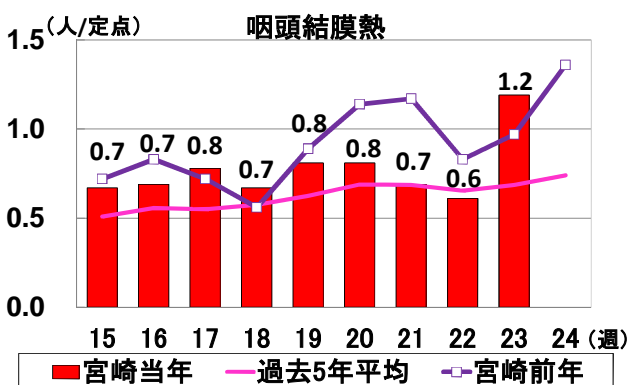
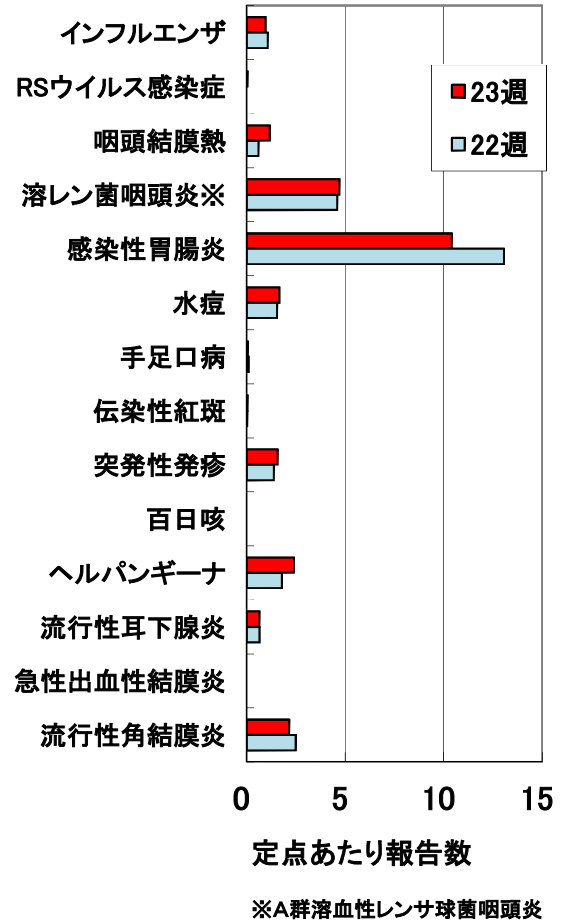
【咽頭結膜熱】

・報告数は43人（1.2）で前週比195%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（0.69）の約1.7倍である。日南（9.0）保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から4歳で全体の約7割を占めた。

【ヘルパンギーナ】

・報告数は87人（2.4）で前週比134%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（2.7）の約9割である。中央（10.0）、延岡（6.3）保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から3歳で全体の約8割を占めた。

《前週との比較》



★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：延岡（1人）保健所から報告された。患者は4歳で、病原体は *Mycoplasma pneumoniae*。

□ 流行警報開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(16.3)、ヘルパンギーナ(6.3)
日南	咽頭結膜熱(9.0)
小林	感染性胃腸炎(23.7)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	ヘルパンギーナ(10.0)

流行警報開始基準値：咽頭結膜熱(3.0)
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.0)
 感染性胃腸炎(20.0)
 ヘルパンギーナ(6.0)

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症：報告なし。
- 2 類感染症：結核 9 例。
- 3 類感染症：報告なし。
- 4 類感染症：日本紅斑熱 1 例。
- 5 類感染症：報告なし。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状
2類	結核	宮崎市	60 歳代	無症状病原体保有者	—
			70 歳代	肺結核	—
		都城	60 歳代	肺結核	発熱
			80 歳代	肺結核	咳、痰、発熱
		日南	80 歳代	肺結核	咳
		日向	70 歳代	肺結核	咳、痰、発熱
			70 歳代	その他の結核 (結核性胸膜炎)	発熱
			90 歳代	肺結核	咳、痰、発熱、呼吸困難
		中央	70 歳代	肺結核	痰、発熱
4類	日本紅斑熱	日南	80 歳代	—	発熱、頭痛、発しん、DIC、倦怠感

■ 全国第 22 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 17.8 で、前週比 101%と横ばいであった。今週増加した主な疾患はヘルパンギーナと流行性耳下腺炎で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

ヘルパンギーナの報告数は 1,135 人 (0.36) で、前週比 164%と増加した。宮崎県 (1.8)、三重県 (1.5)、佐賀県 (1.4) からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 4 歳が全体の約 8 割を占めた。

流行性耳下腺炎の報告数は 1,616 人 (0.51) で、前週比 124%と増加した。岩手県 (1.9)、大分県 (1.7)、山梨県 (1.3) からの報告が多く、年齢別では 3 歳から 6 歳で全体の約 6 割を占めた。

□ 全数把握対象疾患（第22週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	429 例				
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	82 例		
4類感染症	E型肝炎	1 例	A型肝炎	4 例	オウム病	1 例
	つつが虫病	15 例	デング熱	1 例	日本紅斑熱	2 例
	ライム病	1 例	レジオネラ症	22 例	レプトスピラ症	1 例
5類感染症	アメーバ赤痢	12 例	ウイルス性肝炎	3 例	急性脳炎	2 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4 例	後天性免疫不全症候群	21 例	ジアルジア症	1 例
	梅毒	15 例	破傷風	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例
	風しん	35 例	麻しん	8 例		

■月報告対象疾患の発生動向 <5月>

□性感染症

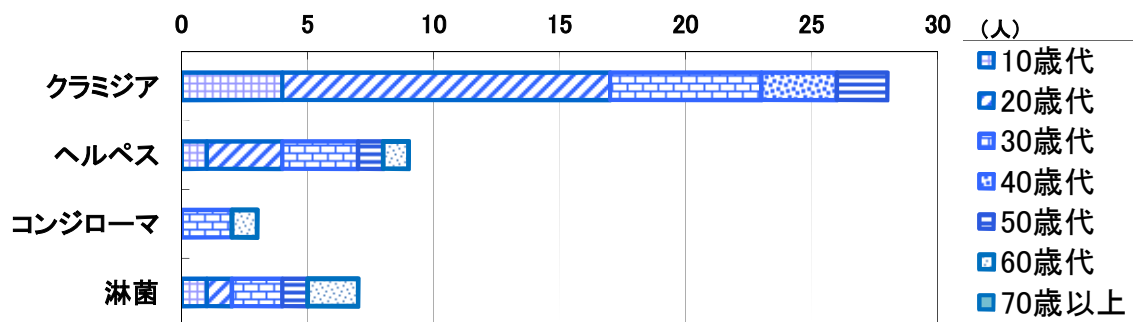
【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は47人（3.6）で、前月比131%と増加した。また、昨年5月（3.3）の約1.1倍であった。

《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数28人（2.2）で、前月及び前年の約1.2倍であった。都城（4.0）、延岡（3.5）保健所からの報告が多く、男性・女性それぞれ14人で、20歳代が全体の約半数、30歳代が約2割を占めた。
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数9人（0.69）で、前月の約1.8倍、前年と同程度であった。男性1人、女性8人で、20歳代・30歳代がそれぞれ全体の約3割であった。
- 尖圭コンジローマ：報告数3人（0.23）で、前月と同程度、前年の3倍であった。すべて男性で、30歳代が2人、60歳代が1人であった。
- 淋菌感染症：報告数7人（0.54）で、前月の約1.8倍、前年の約8割であった。男性5人、女性2人で、30歳代・60歳代がそれぞれ全体の約3割であった。

年齢別性感染症報告数(5月)



【全国】 定点医療機関総数：971

定点医療機関からの報告総数は4,118人（4.3）で、前月比117%と増加した。疾患別報告数は、性器クラミジア感染症2,143人（2.2）で前月比120%、性器ヘルペスウイルス感染症764人（0.79）で前月比113%、尖圭コンジローマ483人（0.50）で前月比128%、淋菌感染症728人（0.75）で前月比109%であった。

□薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は28人（4.0）で前月比88%と減少した。また、昨年5月（5.4）の約7割であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数24人（3.4）で、前月及び前年の約8割であった。70歳以上が全体の約7割、60歳代が約2割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数2人（0.29）で、前月と同程度、前年の約2割であった。1～4歳と70歳以上の報告であった。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告数2人（0.29）で前月の2倍であった（前年同月は報告なし）。60歳代と70歳以上の報告であった。
- 薬剤耐性アシネトバクター感染症：報告はなかった。

【全国】 定点医療機関総数：465

定点医療機関からの報告総数は2,133人（4.6）で、前月比105%と増加した。疾患別報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症1,791人（3.9）で前月比106%、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症305人（0.66）で前月比94%、薬剤耐性緑膿菌感染症36人（0.08）で前月比133%、薬剤耐性アシネトバクター感染症1人であった。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2012年 第23週(06月04日～06月10日)

疾病名		第22週	第23週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	64	57	13	2	10	1	6	22	3		
	定点あたり	1.08	0.97	0.81	0.20	1.43	0.20	1.20	3.67	1.50	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数		2	1		1						
	定点あたり	0.00	0.06	0.10	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	22	43		2	10	27				4	
	定点あたり	0.61	1.19	0.00	0.33	2.50	9.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	166	170	15	20	65	21	2	24		18	5
	定点あたり	4.61	4.72	1.50	3.33	16.25	7.00	0.67	6.00	0.00	4.50	5.00
感染性胃腸炎	報告数	470	375	75	68	33	39	71	44	5	31	9
	定点あたり	13.06	10.42	7.50	11.33	8.25	13.00	23.67	11.00	5.00	7.75	9.00
水痘	報告数	56	60	21	4	15	8	4	2	1	4	1
	定点あたり	1.56	1.67	2.10	0.67	3.75	2.67	1.33	0.50	1.00	1.00	1.00
手足口病	報告数	4	3	1		1					1	
	定点あたり	0.11	0.08	0.10	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
伝染性紅斑	報告数	1	2		2							
	定点あたり	0.03	0.06	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	50	57	14	10	13	4	2	7		4	3
	定点あたり	1.39	1.58	1.40	1.67	3.25	1.33	0.67	1.75	0.00	1.00	3.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	65	87	29	3	25	4	3	6	3	4	10
	定点あたり	1.81	2.42	2.90	0.50	6.25	1.33	1.00	1.50	3.00	1.00	10.00
流行性耳下腺炎	報告数	24	24	5	11	2	1		3		1	1
	定点あたり	0.67	0.67	0.50	1.83	0.50	0.33	0.00	0.75	0.00	0.25	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	15	13	11	1	1						
	定点あたり	2.50	2.17	3.67	0.50	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	1			1						
	定点あたり	0.14	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2012年第1週～23週)

2類感染症	結核	106例(9)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	8例				
4類感染症	A型肝炎	1例	つつが虫病	12例	デング熱	1例
	日本紅斑熱	4例(1)	レジオネラ症	2例		
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	7例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例	後天性免疫不全症候群	2例	梅毒	1例

()内は今週届出分、再掲